



Yokohama Yomiuri ヨコハマよみうり

■発行／横浜読売会
■発行日／毎月5日
■発行エリア／横浜市内全域
■制作／ヨコハマよみうり編集部
〒231-0021
横浜市中区日本大通7
日本大通7ビル4F YBP
http://yokohama-yomiuri.co.jp

音楽ファミリー
演劇舞台

チケットのお求めは4面へ
限定特価、先行発売、お見逃しなく!

ヨコハマ^{vol.97}想い

ラジオリポーター／DJ・声優
Fujita Yuichi
藤田 優一さん
1973年横浜市生まれ。25年以上にわたりFMヨコハマで街角リポーターとして活動し、2005年には神奈川県内全駅の乗降を達成、特別展「みんなでつなげる鉄道150年—鉄道発祥の地よこはま沿線の移り変わり—」(横浜市歴史博物館)アンバサダーに。【特別展会期は前期:~6月19日(日)後期:6月22日(水)~9月25日(日)】
趣味はカホンとドラム。Twitter@machikadofujita Instagram@machikado_fujita

いつも笑顔で!!
Fm yokohama
Lovely Day
はあ〜いフジタでエ〜す!

Fm yokohama 84.7

「はあ〜いフジタでエ〜す!」でおなじみ、FMヨコハマ街角リポーターの藤田優一さん。リポートを続け県内全駅乗降を制覇、特別展「みんなでつなげる鉄道150年」アンバサダーに抜てきされた。いつも明るく元気な藤田さんの素顔に迫ります!

伝えるコツは腹八分目

始めたころは、リポートに何でも足そうとするプラスの意識がありました。あれもこれも入れたい、これも入れなくちゃと。経験を重ね、引いて引いて本当に伝えたいことをシンプルに伝えるようになってきました。以前、大先輩から「リスナーをお腹いっぱいさせちゃだめだよ。腹八分目でいい。そうすればまた次も聴きたくなるから」と言われたことがあります。僕は若かったので、その時は「そうかなあ」と思いましたが、最近自分も引き算に入り始めているなあと感じます。

実は「はあ〜いフジタでエ〜す!」は、初回の放送を聴くと言ってないんですよ。僕の先輩リポーターが「はいはい」と言っていたので、そういう風にするものなんだ、でも盗作はできないから同じ秒数を「はあ〜い」と伸ばして埋めてみよう。やがて子どもが物まねをしているというおはがきをいただくようになりました。藤田という名前じゃないのに幼稚園で「はあ〜いフジタでエ〜す!」と返事しちゃうとか(笑)。今では「はあ〜いの人」と言われることもあります(笑)。

駅こもごも

街角リポートの基本は駅スタート。神奈川県は駅の数、電車の本数が多く、鉄道が整備されていて本当に暮らしやすい県だなと日々感じています。中には降り立ってみたらホームに屋根もなく駅舎もなく無人という駅もありました。また、みなとみらい線は駅ごとにイメージが全然違い、駅舎自体に個性があって面白い。大磯駅は夏場、ホームに降りた瞬間に蝉しぐれがすごくて、別荘地に來たなあ感じます。駅の様子や周辺の情報なども、特別展にて音声で紹介していきますのでぜひお聴きください。

FMヨコハマ毎週月曜日~木曜日の「Lovely Day♡」、金曜日の「Lovely Day♡~hana金~」の中で、街角リポート(9時15分、10時、11時05分)を放送中。

生粋のハマっ子

4代続くハマっ子です。生まれは山手ですが親の仕事の都合で二度転居し、港南区のひぎりやま日限山に小学校3年生まで、その後青春時代を過ごしたのは上大岡です。だからゆかりの街という上大岡でしょうか。以前はなかったのですが、街角リポートで訪れると区の花であるヒマワリの畑が広がっていて印象的でした。学生時代、友達とよく遊びに行ったのは港の見える丘公園の辺りで、初めてのデートもここ。思い出の場所です。

開港に伴い新しいものが入ってきた歴史ある横浜の海、近未来的なベイエリアはよく訪れます。また市内には昔ながらの自然が残り、全国的にも有名な小松菜の生産など農業が盛んなエリアもあり、さまざまな表情を見せてくれる横浜が大好きです。

「手に職」ならぬ「口に職」

高校2年生の時、母に「これからは職人の

時代。手に職を持ったほうがいい」と言われ、職人といえばガテン系というイメージを持っていたので、ええ!?どちらかというともしっ子で力自慢ではない僕が!?そういうのは苦手だなあと悩みました。

実は僕はしゃべってばかりで、口から先に生まれた子と言われていて。小学生の時も国語の教科書の音読が大好きで、みんなは当てられないよう下を向くのに、僕は指してくれと言わんばかりに先生の方を見るような子でした。だから「口に職を持てないかな」と友人に相談したら、アニメの声優さんじゃない?と。それだ!と思って。それが声の仕事をするきっかけでした。

街角リポート25年

僕の街角リポートのスタートは96年の10月。余談ですが、横浜スカイビルと上大岡の京急百貨店もこの年にできたんですよ。25年を目標に指折り数えていたわけではなく、

か し じょう みゃく りゅう 下肢静脈瘤は早期の発見が大切です

足にこのような症状はありませんか?

- ✓ 足の皮膚のボコボコとカユミ
- ✓ こむら返りで夜中に目が覚める
- ✓ 足が重い・だるい・つる
- ✓ 足の血管がボコボコ浮いている
- ✓ 足の血管の膨らみと痛み
- ✓ 膝から下の皮膚が硬く黒ずんでいる

上記の症状がある方は下肢の血管状態の悪化、もしくは下肢静脈瘤の可能性が
ありますので、**静脈瘤検査**を受けられることをおすすめします。



※イラストは
下肢静脈瘤
が悪化した状態
のCGです

足の静脈瘤クリニック 横浜院

神奈川県横浜市西区北幸2-5-22 福井第2ビル6階 **横浜駅南9番出口 徒歩2分**

☎045-620-9860

無料 静脈瘤検査

無料静脈瘤検査は
保険外検査

日程

6/ 8 (水)、6/10(金)、6/15(水)
6/17(金)、6/22(水)、6/24(金)
6/29(水)

検査項目

●超音波(エコー)による足の血管チェック
●下肢静脈瘤 ●血管年齢測定

※無料静脈瘤検査は**電話予約制**です。お電話の際に、
無料静脈瘤検査を希望の旨、必ずお伝えください。

- 新型コロナウイルス
感染防止対策を実施しています
- 検温実施
- マスク着用
- 消毒の徹底
- 換気

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
9時~12時	○	○	○	×	○	○	×
13時~17時	○	○	○	×	○	○	×

※診察の際は、健康保険証をお持ちください。※当日予約も可能です。

予約制

院長 新藤 貴雄

足の静脈瘤クリニック 横浜院

足の静脈瘤クリニック 横浜院
ジョイナス地下街南9番出口を出て、1階に不動産屋さんのあるビルの6階です